

議員長に長原議員 副議長に村上議員

第5回市議会臨時会



村上信吾 副議長



長原寛 議長

11月8日から10日までの会期で開かれた第5回市議会臨時会で、議長に長原寛議員(68)、副議長に村上信吾議員(72)が選出されました。

また、常任委員会などの構成も次のとおり決まりました。

(◎は委員長、○は副委員長。敬称略)

◆常任委員会

〔総務委員会〕

◎安原幹人、○小林重樹、長原寛、丸山茂紀、長江和幸、日本晴造

〔産業経済委員会〕

◎大月健一、○田島肇、山縣喜

義、川上博司、藤井將己、柳井正昭

〔環境文教委員会〕

◎井上昭雄、○宮田公人、井上英男、妹尾直言、三谷實、仁後章介

〔健康福祉委員会〕

◎細川繁信、○田中広二、村上信吾、三上孝子、川上修一、植田二郎、玉田敏明

◆議会運営委員会

◎妹尾直言、○植田二郎、村上信吾、井上英男、安原幹人、山縣喜義、大月健一、細川繁信、柳井正昭、小林重樹

◆国民健康保険成羽病院改築調査特別委員会

◎細川繁信、○田中広二、長原寛、村上信吾、三上孝子、川上修一、植田二郎、玉田敏明、安原幹人、大月健一、井上昭雄

◆高梁地域事務組合議会議員

井上昭雄、長原寛、宮田公人、長江和幸、玉田敏明

◆農業委員会委員(議会推薦)

藤井將己、植田二郎

◆監査委員(議会選任)

丸山茂紀

AED を配備

(自動体外式除細動器)

市役所本庁(健康増進課)、各地域局(住民福祉課)、および高梁総合福祉センターにAED(自動体外式除細動器)を1台ずつ配備し、救命に役立てることとしました。

AEDとは、コンピュータによって傷病者の心臓のリズムを自動的に調べて除細動(電気ショック)が必要かどうかを判断し、どのような操作をすべきかを音声メッセージで指示してくれる機器です。

除細動を行う必要がある時のみ、その指示を出すしくみになっています。

以前は、医療資格を持たない人が除細動を行うことは認められていませんでしたが、平成16年7月から「使用者がAEDの使用に必要な講習を受けていること」など、一定の条件のもとに、認められるようになりました。一般の人でも簡単な講習を受ければ操作ができます。

突然に心臓が止まった人の命を救うためには、心肺蘇生を行うとともに、心臓への除細動を速やかに行うことがとても重要です。救急現場に居合わせた人が実際に操作して救命に効果をあげている事例もあります。

市では、職員を対象に救命講習会を実施するなどして、もしもの時に備えています。

また、町内会等10人程度のグループ・団体であれば出向いて救命講習会を行っています。詳しくは、消防本部警防課へお申し込みください。

■問い合わせ 消防本部警防課 (TEL) 20124



投票区が変わります

ご確認ください あなたの投票所

市選挙管理委員会は、市域全体の均衡や公平性を図ることを目的とし、期日前投票制度の普及などを考慮、行財政の効率化を図る観点からも、投票区を見直しました。8月号をはじめホームページなどで見直し案を公表、市民の皆さんからいただいた

た貴重なご意見を取り入れて決定しました。今回の決定にあたっては、すでに示している見直しの考え方や基準に合致するご意見は積極的に採用しています。町内会単位で近接する投票所へ統合の希望、より良い投票環境を確保で

投票区の変更決定(見直し案との相違点のみを抜粋)

従前の投票区		新しい投票区		
投票区名	施設の名称	投票区名	施設の名称	備考
中井第1	中井健康増進センター	中井第1	方谷の里ふれあいセンター	従前の中井第1、第3、第5を統合
中井第3	柴倉公会堂			
中井第5	入江集会所			
成羽第5	田原集会所	阿部山を備中第1(備中総合センター)へ、田原、中野田原を備中第4(田原荘分館)へ		
備中第1	備中総合センター	備中第1	備中総合センター	従前の備中第1、第2、第4および成羽第5(阿部山)を統合
備中第2	いわずや荘			
備中第4	やすらぎの里センターハウス			
備中第9	田原荘分館	備中第4	田原荘分館	従前の備中第9および成羽第5(田原、中野田原)を統合

(注) この表以外の投票区は、広報たかはし8月号に掲載した見直し案のとおり新しい投票区を決定しました。

きる投票所の施設変更の希望などです。

一方で、投票区存続の希望は採用していません。市域全体の均衡や公平性を図る投票区見直しの趣旨にご理解、ご協力をお願いします。

新しい投票区は、一部を除い

て8月号に掲載した見直し案のとおりです。

見直し案と異なる点は、表のとおりです。ご確認ください。

■問い合わせ 選挙管理委員会事務局 (TEL) 0255)

「投票区の見直し」に対するご意見と、選挙管理委員会の考え方

「投票区の見直し」について、市民の皆さんから寄せられたご意見について、次のとおり選挙管理委員会の考え方を公表します。なお、類似の内容はまとめています。

意見1 財政改革を進めるのは良いが、高齢化社会の中で、より多くの人が投票できる改革を進めて欲しい。

回答1 市域全体の均衡や公平性を図ることが目的であり、行財政の効率化は二次的なものです。期日前投票、不在者投票など制度の普及・啓発に努めます。

意見2 阿部山町内会は備中総合センターの方が良い。
回答2 投票所への経路を考慮、見直し案を改め、ご意見を採用しました。

意見3 投票所まで遠くなるので、選挙管理委員会として送迎は無理だろうが関係機関と協議して交通手段の確保はできないか。

回答3 法的根拠がないため、また、特定地域に対する便宜供与となり公平性を欠くため、選挙管理委員会では送迎はできません。当日投票に行くことが難しい場合は、期日前投票をご利用ください。ご要望の件は関係機関に伝えます。

意見4 玉川町内の投票所を2カ所にできないか。
回答4 投票所の施設、地勢、有権者数を考慮、1カ所が妥当と判断しました。ご理解、ご協力をお願いいたします。

意見5 中井第1投票区は方谷の里ふれあいセンターの方が良い。
回答5 施設、駐車場、道路状況を考慮、ご意見を採用しました。